



平成 26 年 5 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 省 電 舎
代表者名 代表取締役社長 中村 俊
(コード番号:1711 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 嘉納 毅
(TEL:03-6821-0004)

業績予想と実績との差異及び特別利益・特別損失の計上に関するお知らせ

平成26年3月14日に公表いたしました平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想と実績に下記のとおり差異が発生致しましたので、お知らせいたします。

また、特別損失の計上についても併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期通期 業績予想数値と実績値との差異(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

連結

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,850	50	40	39	26.61
実績値(B)	1,809	14	17	Δ 16	—
増減額(B-A)	Δ 41	Δ 36	Δ 23	Δ 55	—
増減率(%)	Δ 2.17	Δ 71.80	Δ 51.48	—	—

2. 業績予想数値と実績との差異の理由

平成26年3月期通期業績において、売上高については、省エネルギー事業についてはほぼ想定通りの実績計上となり、再生可能エネルギーにおいても堅調に推移していましたが、大雪の影響等を受け、工事進捗が想定より遅れる事象が発生したことにより、若干ではありますが、計画未達となりました。営業利益については工事進捗の遅れの影響及び円安の影響等による原材料価格の上昇を受け、計画未達となりましたが、黒字転換を実現しております。また、経常利益についてはほぼ計画通り達成し、当社の必達事項であった黒字化を達成いたしました。しかしながら、取引先倒産等による特別損失の計上により当期利益については計画未達の結果となっております。

3. 特別利益及び特別損失の内容

平成26年3月期におきまして、前期において売上を計上しておりました顧客数社が倒産等の状況となったことから、特別損失を計上いたしました。当該事象により、平成26年3月期連結決算の業績に与える影響額は、42,890千円となります。

また、当社の省エネルギー関連事業における物販事業の顧客への販売権を売却したことにより、特別利益を計上いたしました。当該事象により、平成26年3月期連結決算の業績に与える影響額は、19,047千円であります。

以上